

～管理職向け～

介護職員を利用者・家族によるハラスメントから守る 開催要項

1 開催目的

本委員会は利用者支援と福祉サービスの質の向上を目的に福祉サービス利用者からの苦情を受けていますが、近年では事業所からの相談も増加しています。

事業所段階での苦情対応において、利用者・家族からの要望や思いが強く、受け止めきれなくなった職員が疲弊し、退職者が発生するなど介護現場の人材不足に更なる拍車をかける実態となっています。

また、苦情の範囲を超えた過度な要求により、福祉サービスの提供が困難となり、契約解除などのトラブルが長期化するケースも増えてきています。

そこで、本委員会では介護職員をハラスメントから守る視点で、管理者として現状を把握し、職員への対応の方法や予防するための仕組みづくりのヒントを学び、知識やスキルを高めることを目的として開催します。

2 主 催 千葉県運営適正化委員会

共 催 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

3 開催方法

オンデマンド配信期間 令和6年1月30日（火）～ 2月13日（火）まで

4 定員・受講対象者

定 員 500事業所

受講対象者 高齢分野福祉サービスに関わる管理職の方

5 プログラム

別紙「開催プログラム」のとおり

6 申込方法

- ・下記申込フォームまたは右下にあります2次元コードよりアクセスいただき、お申込みください。千葉県社会福祉協議会ホームページ内「県社協からのお知らせ」にも本研修掲載記事内にも記載しております。

申込フォーム <https://forms.gle/KDMjV6tgNmExSB61A>

申込・入金期日 令和6年1月16日（火）まで

2次元コード



- ・法人内で複数の事業所が受講される場合は1事業所ずつ申込フォームよりお申込みください。なお、1法人で複数の事業所分としての申込は不可とさせていただきます。
- ・申込フォームから入力した内容の確認メールが自動返信されます。メールがしばらく経っても届かない場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ・定員に達した時点で申込を締め切ります。申込締め切りについては千葉県社会福祉協議会ホームページ内、申込フォームにてお知らせいたします。

7 受講料

1 事業所あたり 6,600 円（うち消費税 600 円）

※振込手数料は事業所負担になります。

銀行名：千葉銀行 本店営業部 口座番号：普通預金 3557874 口座名：社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会 フリガナ：フク)チバケンシャカイフクシキョウギカイ

- ・振込時、名義が確認できるようご依頼人の欄には事業所名をご記入ください。
例) 社会福祉法人〇〇会 特別養護老人ホーム千葉荘の場合 振込名は「チバソウ」
- ・受講料入金後、研修にあたっての申込者側のトラブル（環境未整備等）も含め、受講料は返金いたしかねますので、ご注意ください。

8 受講までの流れ

- ・「6 申込方法」および「7 受講料」の手続き後、受講料入金確認を行います。
- ・確認後、令和 6 年 1 月 16 日（火）以降、本委員会設置者である（福）千葉県社会福祉協議会長名にて「領収書」と「研修会資料（2 部）」を申込時にご指定いただいた郵送先に発送いたします。
- ・なお、オンデマンド配信視聴方法については申込時にご指定されたメールアドレスへオンデマンド配信開始日の 2 日前までにご案内いたします。

9 注意事項

- ・研修中の映像、音声、画像の一部および無断での複製（録音・録画含む）、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは禁止いたします。あらかじめ、ご了承くださいますようお願いいたします。
- ・本研修の資料につきましては二次使用防止のため、データでの提供は行いません。
- ・今後の研修会の企画参考とさせていただくために、受講後アンケートの回答に御協力をお願いします。なお、事業所で複数名受講された場合は 1 人ずつの回答をお願いします。

10 個人情報の保護

本研修会の参加申込みを通じて取得した個人情報については、当委員会設置者である千葉県社会福祉協議会が定める「個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき取り扱うこととし、本研修会の運営に関する業務以外には使用いたしません。

【問い合わせ先】

千葉県運営適正化委員会 事務局

住 所：〒260-8508 千葉市中央区千葉港 4 番 5 号 千葉県社会福祉センター内

電 話：043-246-0294 / FAX：043-246-0298

（対応時間：月～金曜日 10:00～12:00、13:00～16:00 祝日、年末年始 12/29～1/3 除く）

メール：support@chibakenshakyō.com

<別紙>

～管理職向け～

介護職員を利用者・家族によるハラスメントから守る 開催プログラム

<オンデマンド配信期間：令和6年1月30日(火)～2月13日(火)>

時 間	内 容
(120 分)	<p>【講義】</p> <p>「介護職員を利用者・家族によるハラスメントから守る」 講師 宮下 公美子 氏 社会福祉士・公認心理師・臨床心理士</p> <p>≪講義内容≫</p> <p>【1】 ハラスメント行為とは ①ハラスメントの定義 ②ハラスメントの実際と背景</p> <p>【2】 法人・管理者が意識を変える ①ハラスメントに関わる際に注意すること ②ハラスメントの予防 ③ハラスメントの事案の確認情報を引き出すために必要なこと</p> <p>【3】 介護職も意識を変える ①職場をなんでも言い出しやすい環境に ②セクハラのかかし方を情報共有する ③利用者・家族と良い関係を築くために</p>

※合計 120 分の動画になります。

～ 講師プロフィール ～

高齢者介護を中心に、介護現場のハラスメント、地域づくり、認知症ケア等について取材する介護福祉ライター。できるだけ現場に近づき、現場目線からの情報発信することがモットー。

取材活動をしつつ、社会福祉士として認知症を持つ高齢者の成年後見人、著書として『介護職員を利用者・家族によるハラスメントから守る本』（日本法令）、『多職種連携から統合へ向かう地域包括ケア』（メディカ出版）、分担執筆として『地域包括ケアサクセスガイド』（メディカ出版）、『医療・介護・福祉の地域ネットワークづくり事例集』（素朴社）など